

なぜ自殺予防対策が 必要なのか

1日86人、1年間に30,651人。

これは平成23年中に自らの手でいのちを絶った人の数です。

多くの自殺は、個人の自由な意志や選択の結果ではなく、社会的に「追い込まれた末の死」です。

現代社会において、「追い込まれた末の死」である自殺をどのようにして防いだらよいのでしょうか。

今回は、全国でも先進的な取り組みを実施している横浜市立大学の河西千秋先生をお招きして、精神科医の立場から、自殺予防の必要性と取り組みについてご紹介いただきます。

**とき：平成24年9月8日（土） 午後1時30分～3時
（受付開始12時30分～）**

**ところ：群馬県庁28階281会議室
（前橋市大手町1-1-1）**

**講師：横浜市立大学医学群社会医科学系列
健康増進科学 教授
河西 千秋 先生（精神科医）**

**対象：県民のみなさま
（申込先着120名）**

**入場
無料**



【申込方法】

講演会名、参加希望者名（全員分）、日中連絡が取れる電話番号を記入しFAX、郵送でお申込みください。電話、または電子申請（ホームページ、QRコード）でもお申込みいただけます。

【申し込み期間】

平成24年9月5日 * 定員を超えた場合、お断りの連絡をします。

【申込先・お問い合わせ】

群馬県こころの健康センター 相談援助係
〒379-2166 前橋市野中町368

電話 027-263-1166（平日8時30分～5時15分） FAX 027-261-9912



平成24年度自殺予防講演会
「なぜ自殺予防対策が必要なのか」 申込書

こころの健康センター 相談援助係あて(送付状不要)
FAX: 027-261-9912

申込代表者名
電話番号 (日中連絡が取れるもの)

お名前	ふりがな	ご職業(関係機関の方は所属)

会場名: 群馬県庁28階 281会議室
住所: 前橋市大手町1丁目1-1

車でお越しの方は県民駐車場をご利用ください。
なお、当日は混雑が予想されますので、
時間に余裕を持ってお越しください。

